



三原小4年生(5月10日)



大月小4年生(5月29日)



中村幼稚園年長組(5月24日)



松田川小&橋上小3・4年生(6月7日)



宿毛小4年生(5月22日)

中筋川で見つけたよ5

～アカザ～

ナマス目アカザ科
アカザ(赤刺、Liobagrus reini)



きれいな水の中にし
かないアカザなんだ。

アカザがいるってこ
とは中筋川の水がきれ
いな水ってことだね。
ナマスの仲間といっ
ただけあって左右にヒゲ
が生えてるんだよ。

〔6月1日の三原小学校の子どもたちと行った
水生生物調査で見つかりました。〕

ダムに対するQ&A

Q 中筋川ダムは
何人で作りましたか？

A ダム建設にかかった
17年間で延べ約50
万人の人が関わって
います。



編集担当 が変わりました



管理課

地元出身の臨時職員
の4人が編集を担当
しています。



調査・品質確保課



工務課



総務課

よろしくお願いします

「ほたるっ子」に関するご意見・お問い合わせ、
横瀬川ダム工事見学をご希望の方はこちらまで

■中筋川総合開発工事事務所

高知県宿毛市平田町戸内1692-1
TEL: 0880-66-0142 FAX: 0880-66-1435
URL <http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/>
MAIL nakasa60@skr.mlit.go.jp

中筋川ダム見学のお申し込みはこちらまで

■中筋川ダム管理庁舎

高知県宿毛市平田町黒川櫛ヶ崎山5312-48
TEL: 0880-66-2501 FAX: 0880-66-2511
MAIL nakasa52@skr.mlit.go.jp

2012年7月発行

ほたるっ子

編集・発行 国土交通省 四国地方整備局
中筋川総合開発工事事務所

トピックス

★4月から事務所長が替わりまし
た。

★雨の多いシーズン到来!
出水期のダムの働きと警報

★中筋川で見つけたよ
★ダムのQ&A
★たくさんの子供たちがダム
見学に来てくれています。

4月から事務所長が替わりました。

こんにちは。平成24年の4月に四国地方整備局の企画部より着任しまし
た事務所長の 松本 秀應(ひでお)です。香川県出身の四国人ですが、幡
多地域に来るのは今回が初めてです。

幡多に来て、ダイエットのために事務所のまわりをあちこち歩き回って
います。歩いていて気がついたことですが、すれ違う小学生や自転車で私を
追い越していく学生さん、すれ違う通勤途上の方や庭先で仕事をされている
方々から「おはようございます。」「こんにちは!」と声をかけていただ
くことがたびたびあります。こんな人情豊かな幡多地方で仕事ができること
に大きな喜びを感じています。

そんなウォーキング途中に見つけたのがこの橋です。(下の写真参照)ヤ
イト川に架かっている橋ですが、名前が「観音寺橋」と、私の生まれ育った
香川県の観音寺市と同名で、親しみを感じずにはいられませんでした。

よろしくお願
いいたします!



初めて中村駅から平田まで土佐くろしお鉄道で中筋川沿いを走っ
たとき、中筋川の流域の土地の平坦なことに驚きました。事務所は中
筋川を20キロメートルほど内陸に入ったところにありますが、事務
所前の国道56号の海拔は10メートルほどしかありません。

このように、土地が平坦な中筋川の流域では、2~3年に1度の頻
度で浸水被害が発生しています。そんな中筋川流域の治水対策として、
当事務所では中筋川ダムの管理と横瀬川ダムの建設を担当しています。

中筋川ダムは平成11年度に完成し、洪水調節の機能を発揮し始め
ましたが、まだまだ大雨の時には洪水被害が起こることがあります。
引き続き地域のみならず、国、県、市などと一緒に知恵
を出し合い、治水対策に取り組んでいきたいと思っております。

地域のみならず、信頼され、頼りにされる事務所を目指してい
きますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。



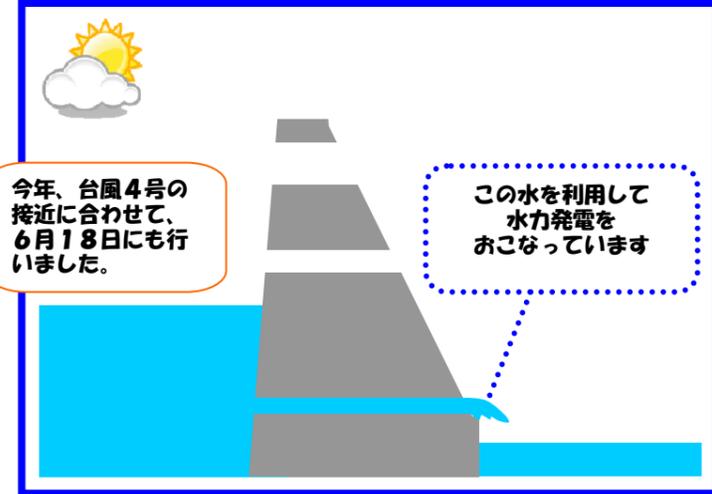
雨の多い
シーズン到来!

出水期の中筋川ダム of 働きと警報

1 普段の様子

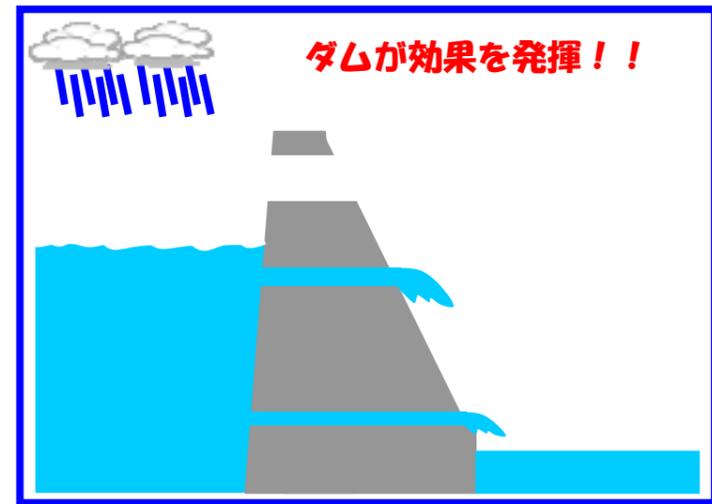
普段は、下流に必要な水量を流しています。

雨が降っていなくても、大雨が予想される数日前から、ダムに水をたくさんためられるように、計画的にダムから流す水の量を増やすことがあります。



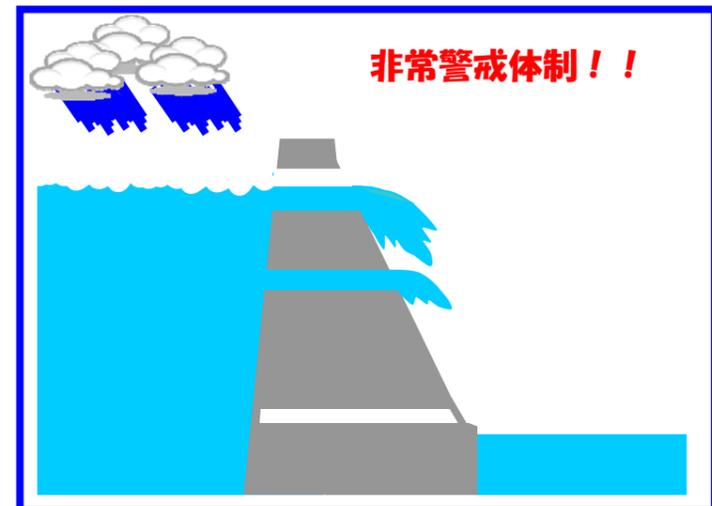
2 大雨になったら

流れこむ水をダムにためて、下流には安全な量しか流しません。



3 想定を超えた豪雨になったら

ダムがいっぱいになると大量の水がダムを超えて下流に流れます。危ないので川には近づかないでください。



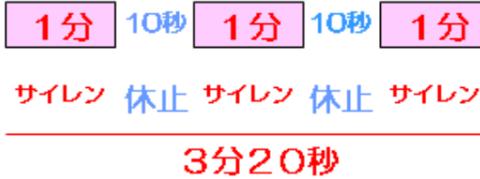
4 雨が降り止んだあとは

大雨が降り止んだあとでも、ダムを普段の状態に戻すためにしばらくの間、ダムに余分にたまった水を下流に流します。下流の川の水位がもとに戻るまで、十分に注意してください。



大雨になると、ダムから流れ出る水の量もしだいに多くなり、下流の川の水位が急激に上がる時や、洪水になる恐れがあるときには警報をならして、川の近くの人にお知らせします。スピーカー放送も流れます。

サイレンの鳴り方 ①



サイレンの鳴り方 ②



川の防災情報
インターネットを利用したリアルタイム情報提供
パソコンから <http://www.river.go.jp/>
携帯電話から <http://i.river.go.jp/>

放流警報説明会

○6月5日(火)○

宿毛市・四万十市の消防、警察、市役所、土木事務所等の防災担当者へ、中筋川ダムで「放流警報説明会」を開催しました。



中筋川ダム会議室にて

ダムで行っている洪水調節や事前放流の仕組みを解説し、関係機関や一般市民への警報通知方法の確認を行いました。

台風・大雨の時に、対処する体制の確認してるんだね。

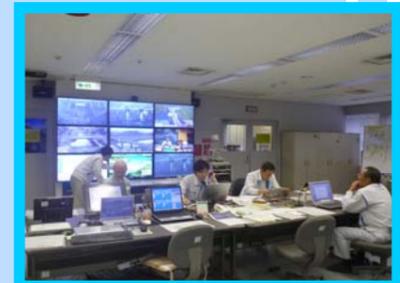
洪水対応演習



中筋川の事務所内の災害対策室

○5月15日(火)○

夏の出水期に向けて洪水を想定した訓練を行いました。情報連絡、状況判断等の実践的な模擬演習を行いました。



中筋川ダム管理所の操作室